

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2013.1.15/25 No. 155-2 連絡先 FAX 042-555-1911



7日 KC-130空中給油機が飛来

2013年1月7日、米海兵隊・普天間基地のKC-130J空中給油機が飛来しました。(右写真)

オスプレイが本土の低空飛行ルートで訓練する時には、途中でKC-130Jが空中給油すると言われているので緊張しましたが、荷物を積んで離陸しました。

米軍はオスプレイをキャンプ富士に派遣する計画です。横田基地は近いので、これからはキャンプ富士の動きも目が離せません。

米軍キャンプ富士は、約1.18 km²の面積があります。横田基地の約6分の1の広さです。面積が約88 km²の東富士演習場に隣接しています。(演習場は、横田基地の約12倍の広さです。)

キャンプ富士には約200人が勤務しています。沖縄駐留部隊などが東富士や北富士に訓練に訪れる際の管理部門を担っています。(前号のこの写真は北富士演習場でした)



オスプレイは 沖縄全域で傍若無人な飛行を くり返している

日米両政府が米海兵隊のMVオスプレイを、沖縄県民の反対を押し切って普天間基地に強行配備してからまもなく4か月になります。オスプレイは墜落をくり返している危険な欠陥機です。

県民は「いつ落ちてくるか」と不安を募らせています。さらに、日米合意違反の飛行です。

日米合意は「できる限り学校や病院を含む人口密集地域上空を避ける」としていますが、宜野湾市をはじめ、那覇市、浦添市などの人口密集地域で無法な飛行が常態化しています。名護市でも、沖縄市などでも学校上空での飛行がくり返され、日米合意が完全にほごにされています。

夜10時から翌日朝6時までの夜間訓練は「最小限にする」としている日米合意も守りません。

転換モードでの人口密集地域での飛行、人や荷物の吊り下げ飛行など、危険な飛行も強行です。国民の命を守る政治が、CVオスプレイの嘉手納基地配備、自衛隊への導入等、逆行しています。

危険な基地と欠陥機を押し付けている 日米安保条約の廃棄を求めましょう。

横田基地での2013年演習日程(予定)

(横田防衛事務所から自治体に提供された演習日程)

1月22日(火)	EME(緊急管理演習)
2月21日(木)～3月1日(金)	ORE(運用即応演習)
3月21日(木)	EME(緊急管理演習)
4月3日(水)～4月5日(金)	EME(緊急管理演習)
6月17日(月)～6月21日(金)	ORE(運用即応演習)
7月16日(火)	EME(緊急管理演習)
9月23日(月)～27日(金)	ORE(運用即応演習)
10月24日(木)	EME(緊急管理演習)

● EME(緊急管理演習)

大地震、航空機事故、バスと航空機との衝突事故、踏切における電車とバスの衝突など様々な状況を想定した、重大事故における対応訓練です。

● ORE(運用即応演習)

仮想戦闘環境における基地の機能テスト。テロ攻撃や航空機又は地上戦闘力等による基地への攻撃を想定し、実践的な即応体制をとることを目的とする訓練です。

2012年横田基地飛来機・飛来回数ランキング (yokota ブログより) (No. 155-2 の裏面)

ブログ管理者が知り得た範囲の回数です。実際は、これより多いかもしれません。

民間機と横田基地所属機やセスナを除いています。前年との飛来回数の比較も加えました。

飛来回数が1番多いC-17A大型輸送機は、主にハワイ・ヒッカム、アラスカ・エルメンドルフから飛来。昨年と比べると32回、飛来が減少です。

主に、カリフォルニア州トラビスから飛来するC-5大型輸送機は74回も増えています。

大型輸送機は2機種で、42回増えています。

嘉手納基地から飛来の、空中給油機のKC-135は9回増。主にカリフォルニア州トラビスから飛来のKC-10も11回増。大型の空中給油機は2機種あわせて、20回も飛来が増えています。

米陸軍キャンプ座間から飛来するUH-60A要人輸送用ヘリは、31回も増えています。

米海兵隊・普天間基地のKC-130J空中給油機は、オスプレイが来るとさらに増えるかもしれません。

この表のあとには、UH-1J多用途ヘリ、E-767空中警戒管制機、CH-47大型ヘリ、F-15戦闘機、RC-135電子偵察機などが続きます。飛来する機種も増え、自衛隊基地からの飛来も増えています。

	機種	回数 (前年比)	備考
1	C-17A	179 (-32)	大型輸送機
2	C-5	100 (+74)	大型輸送機
3	KC-135	70 (+9)	空中給油機
4	KC-10	64 (+11)	空中給油機
5	UH-60A	44 (+31)	要人輸送用ヘリ
6	F/A-18	31 (-16)	戦闘攻撃機
7	UC-35	25 (-9)	軽輸送機
8	T-4	20 (+15)	中等練習機
9	UC-12	19 (-4)	軽輸送機
9	MC-130	19 (-12)	特殊戦機
11	KC-130J	18 (+10)	空中給油機
12	U-4	17 (+15)	連絡輸送機
12	F-16	17 (-4)	戦闘機
14	C-40	16 (+11)	要人輸送機
15	C-130H	15 (+9)	輸送機



参加しよう! 1・27ノーオスプレイ東京集会

オスプレイ配備撤回! 普天間基地の閉鎖・撤去! 県内移設断念!

主催: オスプレイの配備に反対する沖縄県民大会実行委員会

日時: 2013年1月27日(日) 午後3時

場所: 日比谷野外音楽堂

28日は、総理直訴行動です。沖縄41市町村長と市町村議会議長、県議など総勢140人以上の参加で安倍晋三首相等へ要請を行います。

忘れない! 沖縄で最も多くの死傷者を出した宮森小ジェット機墜落事故



1959年6月30日午前、嘉手納基地を離陸した米軍ジェット戦闘機が突然、石川市(現うるま市)の住宅街へ墜落、民家を押しつぶし、さらに宮森小学校の教室に炎上しながら衝突しました。学びの場は地獄と化しました。ひまわりを愛する幼い少年の夢も、少女の未来も一瞬のうちに奪われてしまったのです。

このジェット機墜落事故で、住民6名、学童11名(後に後遺症で1名死亡)の尊い命が奪われ、重軽傷の児童は、154名、重軽傷の住民は56名でした。沖縄で最も多くの死傷者を出したジェット機墜落事故でした。

1999年6月、宮森小に墜落した米軍機は整備不良が原因と報じられました。

宮森小ジェット機墜落事故が、沖縄復帰40年企画作品、映画「ひまわり」になりました。

1月26日から新宿武蔵野館で上映されます。多くの皆さんにみていただきたい映画です。